

## 『林業経済』編集委員会 (50音順)

山本 伸幸 (編集委員長) 興梠 克久 (副委員長) 原 研二 (副委員長)  
 石崎 涼子 市川 隆史 小川三四郎 柴崎 茂光 関岡 東生 関 良基  
 竹本 太郎 立花 敏 寺内 大左 早瀬 悟史 三木 敦朗 山本 美穂  
 事務局  
 土屋 俊幸 (所長) 大西 純 (事務員)

## 《編集後記》

年の暮れも押し迫ってきたが、早めの忘年会を催した。事務所近くの町中華で、メニューから注文自由の料理と紹興酒と気楽な会話を楽しんだ。

こう書くと、編集委員なんて呑気なもんだと勘違いされる御仁がおられるかもしれないので、少し編集委員の仕事内容について説明させていただこうかと思う。編集委員会は、投稿あるいは特集等の企画に基づき依頼された論稿(論文、研究ノート、論説)について、本誌に掲載するのにふさわしいかどうかを判断し、修正等が必要な場合は、適宜、助言し、最終的に論稿が掲載されるまで伴走することが主な仕事となる。編集委員は、林業経済研究の分野を専門とする研究者が中心だが、林野庁や大日本山学会、全国森林組合連合会所属の委員もおられる。扱う論稿はかなり広い分野に及んでいるので、委員の専門領域も多様になるように配慮している。投稿あるいは依頼原稿が研究所事務局に到着すると、対面またはメール上の編集委員会が開かれ、担当の編集委員と査読者2名が決められ、査読が始まる。査読者をだれにするかは、論文の質、ひいては『林業経済』誌の質を決める重要な過程であり、慎重に検討されている。本誌購読者あるいは林業経済学会に所属す

る研究者にお願いすることが多いが、論稿の扱う対象・手法によっては、他学会の研究者等に依頼する場合もある。査読者2名のバランスも重要で、1名は本誌の審査基準、審査過程をよく理解しておられる方をお願いしている。以上のような査読体制の設定に当たっては、編集委員長および2名の副委員長の判断が非常に大きく、その役割はとても重い。査読者2名の査読が終わり、判定が示されると、多くはメール上で、担当編集委員の発議・提案で審査結果の判定のための委員会が開かれ、各委員は論稿と査読者による査読判定文を読んで、担当委員の提案への賛否をメールの発信で示し、一定数以上の賛同が得られると結審する。この過程が以降、判定がA(掲載可)となるまで続けられるが、関係者として言わせていただければ、査読の過程は非常に丁寧に行われていると思う。そのほかに、特集の企画と依頼論文の取りまとめ、書評対象書籍の選定と評者の選定・依頼等々、仕事は相当に多い。

忘年会の「正当性」を説明しようと思ったが、長くなってしまった。編集委員会がたいへんなことをご理解いただければありがたい。

(土屋)

## 研究所業務日誌 (2025年11月)

11月8日 研究員コンプライアンス会議(オンライン)

11月10日 企画委員会(オンライン)

11月25日 「林業経済」11月号校了

## 林業経済 (月刊)

(禁無断転載)

定価 880円  
(本体価格 800円)

## 編集発行人 永田 信

発行所 一般財団法人 林業経済研究所

〒113-0023 東京都文京区向丘1-5-1 向丘ビル1F

電話 03-6379-5015 FAX 03-6379-3210

E-mail: office@foeri.org URL: <https://www.foeri.org/>

☆本誌は予約購読を原則とします。購読ご希望の方は直接、当研究所までお申し込みください。

1年 10,560円(送料共) (本体 9,600円、消費税 960円)

学生および院生は1年 5,500円(本体 5,000円、消費税 500円)になります。

購読料の振込先

口座名義人: 一般財団法人 林業経済研究所

銀行の場合: 三菱UFJ銀行 秋葉原支店

普通預金口座 4560904

郵便局の場合: 振替口座 00110-1-147629

印刷 株式会社ソウブン・ドットコム 東京都荒川区西尾久7-12-16